



アトリエ虹便り



取組みを始めたこと(お知らせ)

1. 「苦情」解決に向けて

ともすると「苦情」が有っても、相手を嫌な気持ちにさせることを躊躇し、遠慮して言いだせないことが多いかもしれませんが、スタッフは率先して本音が言いやすい環境づくりに努め、より実効性のある「苦情」解決方法の構築を目指します。

取組方

- (1) 苦情受け付けを林さんをお願いしました。受付記録、内容の把握をしてもらい対応策案を検討して貰います。
- (2) 結果は迅速に発言者に書面で伝えます。
- (3) 苦情内容はスタッフ間で共有し、類似苦情の再発を防止します。
- (4) 苦情は口頭で、若しくは備え付けの「苦情・意見・提案箱」等を利用して伝えてもらいます。
- (5) 申出のあった「苦情」だけでなく、「つぶやき」を積極的に拾い上げるよう努めます。
- (6) 発言した人が不利益を被ることはありません。

2. 個別支援

全員を対象とした行事的活動も大切ですが、個別支援に向けた対応に力を入れて行きます。面談等により本人の希望を把握する中で、ご家族等の協力も頂きながら、成功体験の蓄積、自己実現に向けた支援をして行きます。

3. メーリングリストによる情報の共有

インターネットを利用することにより、新鮮な情報を参加者会員に発信して行きます。従来、活動に参加できなかった人は、得られる情報が必然的に限られてしまう状況でしたが、メーリングリストを活用することにより、平等に情報を共有し、かつ自由に発言できる場を提供して行きます。文字だけでなく画像発信も可能なので、より豊かなコミュニケーションが可能となります。

4. ホームページの改造

ホームページを改造し、活動状況、若者の作品、意見等の発信を充実させて行きます。

H22年7月の主な足跡

7月15日(木) 折り紙

折り紙がちょっとしたブームになっています。今日はこんな立派なフグが出来ました。



7月23日(火) ジャガイモ収穫

炎天下、草むらの中からジャガイモを掘り出しています。



7月27日(月) ちひろ美術館



ブラウザ右上の ×ボタンで閉じる